

令和7年度「ここ滋賀」経済効果分析事業業務委託

首都圏に在住する滋賀県に居住経験がある若年層への調査

報告書

令和8年3月

株式会社ブランド総合研究所

調査概要

事業名	令和7年度「ここ滋賀」経済効果分析事業業務委託
調査名	首都圏に在住する滋賀県に居住経験がある若年層への調査
調査目的	首都圏に在住する滋賀県に居住経験がある若年層が必要とする 移住や就職・転職に関する調査を行い、今後の首都圏での施策 を検討するための基礎資料とする。
調査方法	インターネット調査（スクリーニング調査）
SC調査日	2026年3月2日～3日
調査対象	居住地 関東（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県） 年齢 18歳以上 49歳以下
総回収数	10,000 人
有効回答数	9,895 人
設問数	10 問
調査実施	株式会社ブランド総合研究所

調査結果概要(一部要約)

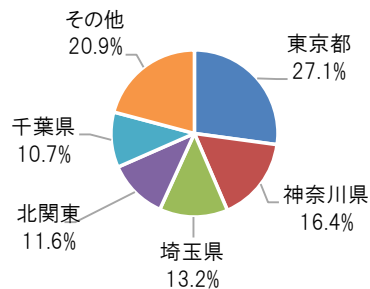
- Q2: 滋賀県に「いま住んでいる」人は2.8%、「住んだことがある」人は4.4%いる。
年代別ではいずれも20代での比率が30代、40代より高くなっている。
- Q3: 滋賀県での居住年数は「2～3年以内(30.8%)」が最多で、7割弱が3年以内。
10年以上が8.3%、5～10年以内が7.4%いる。
居住経験のある人の平均居住年数は3.5年。
- Q4: 居住地域は「東近江地域(33.2%)」が最多、次いで「大津市(28.5%)」。都市機能や生活利便性の高いエリアに集中。
- Q6: 首都圏への転居理由は「就職・転職(37.8%)」が最多で、「家族の転勤(31.7%)」が次いで多い。
仕事上が原因での転居が多くを占めている。
結婚が理由の人は、男性では12.4%、女性では17.8%
首都圏での生活の憧れが16.2%いる。
- Q7: 職業は「会社員(53.0%)」が過半を占め、「パート・アルバイト(16.4%)」が続く。雇用労働者中心の構成。
- Q8: 滋賀県とのなんらかの関係がある人が15.5%いる。
最も多いのは「滋賀県に親、親戚、友人、知り合いが住んでいる」で6.8%。
- Q9: 滋賀県への観光経験がある人は28.6%
滋賀県に住んだ経験のある人においては88.4%が観光経験がある（「何度もある」は56.3%）
住んだ経験のない人は、23.8%が観光経験がある（「何度もある」が8.5%、「一度だけある」は15.3%の合計）。
- Q10: 勤務年数は「10年以上(30.9%)」が最多で長期就業者が多い。
男性の長期勤務割合が高く、女性は非就業層の割合が36.8%と高い。

結果の特徴をみるために、クロス集計の中から、特徴的な属性の結果を抽出して示しているため、各合計数は必ずしも回答全体数と一致はしない。

Q1 あなたの出身地はどこですか（ひとつだけ）

対象：回答者全員

	回答数	%		回答数	%
1 北海道	145	1.5	25 滋賀県	79	0.8
2 青森県	53	0.5	26 京都府	67	0.7
3 岩手県	40	0.4	27 大阪府	124	1.3
4 宮城県	59	0.6	28 兵庫県	106	1.1
5 秋田県	49	0.5	29 奈良県	27	0.3
6 山形県	37	0.4	30 和歌山県	22	0.2
7 福島県	91	0.9	31 鳥取県	15	0.2
8 茨城県	521	5.3	32 島根県	25	0.3
9 栃木県	282	2.8	33 岡山県	30	0.3
10 群馬県	344	3.5	34 広島県	41	0.4
11 埼玉県	1,311	13.2	35 山口県	36	0.4
12 千葉県	1,062	10.7	36 徳島県	16	0.2
13 東京都	2,685	27.1	37 香川県	25	0.3
14 神奈川県	1,625	16.4	38 愛媛県	32	0.3
15 新潟県	84	0.8	39 高知県	22	0.2
16 富山県	30	0.3	40 福岡県	89	0.9
17 石川県	32	0.3	41 佐賀県	16	0.2
18 福井県	17	0.2	42 長崎県	36	0.4
19 山梨県	29	0.3	43 熊本県	20	0.2
20 長野県	66	0.7	44 大分県	15	0.2
21 岐阜県	30	0.3	45 宮崎県	82	0.8
22 静岡県	99	1.0	46 鹿児島県	33	0.3
23 愛知県	125	1.3	47 沖縄県	75	0.8
24 三重県	26	0.3	48 その他	20	0.2
			全体	9,895	100.0

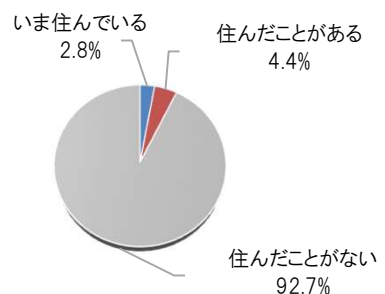


Q2 あなたは滋賀県に住んだことがありますか（ひとつだけ）

対象：回答者全員

	回答全体		性別 (%)		年代別 (%)				職業 (%)		
	回答数	%	男性	女性	10代	20代	30代	40代	学生	会社員	公務自営
1 いま住んでいる	281	2.8	3.3	2.4	6.5	5.8	3.2	2.0	7.9	3.3	6.2
2 住んだことがある	439	4.4	5.0	3.8	7.4	5.8	5.4	3.6	7.9	4.8	9.8
3 住んだことがない	9,175	92.7	91.7	93.8	86.1	88.3	91.4	94.4	84.2	91.9	84.0
サンプル数(人)	9,895	100.0	5,166	4,729	108	1,133	2,999	5,655	341	5,246	917

※「住んだことがある(4.4%)」の回答者のうち10代(18歳以上)、20代および30代を本調査の対象者とした
 ※回答者の主な属性ごとを母集団とした回答結果を記載した(%のみ)
 ※結果の特徴をみるために、クロス集計の中から、特徴的な属性の結果を抽出して示しているため、合計数は必ずしも回答全体と一致はしない
 (次ページ以降も同様)



考察

「いま住んでいる」との回答は281人で2.8%
 モニターに登録時は関東在住だったが、回答時点までに滋賀県に移住したか
 関東と滋賀県の両方に居住拠点がある(二拠点居住)などの可能性がある

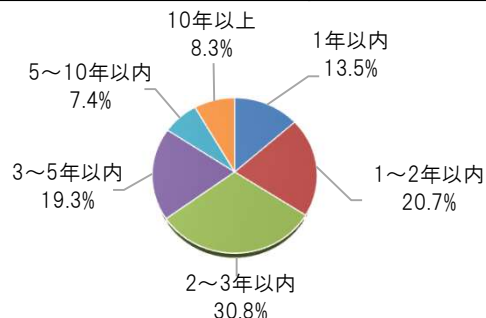
Q3 滋賀県に住んでいた年数を通年でお答えください（ひとつだけ）

対象：居住経験のある人(Q2の1～2)

	回答全体		性別(%)		年代別(%)				職業(%)		
	回答数	%	男性	女性	10代	20代	30代	40代	学生	会社員	公務自営
1 1年以内	97	13.5	11.7	16.1	20.0	13.6	12.1	14.2	13.0	16.2	7.5
2 1～2年以内	149	20.7	20.3	21.2	26.7	23.5	24.9	15.8	14.8	21.4	28.6
3 2～3年以内	222	30.8	31.5	29.8	40.0	31.8	29.2	31.3	48.1	29.6	34.7
4 3～5年以内	139	19.3	21.3	16.4	6.7	18.9	17.5	21.5	11.1	17.1	20.4
5 5～10年以内	53	7.4	6.5	8.6	0.0	7.6	7.8	7.3	7.4	6.6	4.8
6 10年以上	60	8.3	8.6	7.9	6.7	4.5	8.6	9.8	5.6	9.2	4.1
サンプル数(人)	720	100.0	428	292	15	132	257	316	54	426	147
平均年数(年)	3.5 年		3.6	3.4	2.6	3.1	3.5	3.7	3.2	3.5	3.0

考察

最も人数が多いのは「2～3年以内(30.8%)」となった。
 全体の65%が3年以内の居住者で占められており、
 賃貸契約の更新やライフステージの変化(転勤・卒業など)に伴う
 転出がこの時期に集中していると思われる。



Q4 滋賀県で住んでいた地域、市町をお選びください（いくつでも）

対象：居住経験のある人(Q2の1～2)

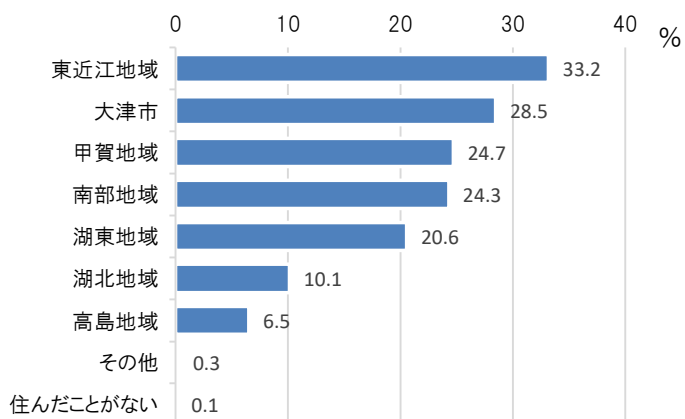
	回答全体		性別(%)		年代別(%)				職業(%)		
	回答数	%	男性	女性	10代	20代	30代	40代	学生	会社員	公務自営
1 大津市	205	28.5	30.4	25.7	26.7	25.8	32.7	26.3	14.8	39.4	12.2
2 南部地域(草津市、守山市、栗東市、野洲市)	175	24.3	21.3	28.8	40.0	22.0	29.6	20.3	18.5	31.0	15.0
3 甲賀地域(甲賀市、湖南市)	178	24.7	23.4	26.7	26.7	31.8	28.8	18.4	22.2	25.4	29.9
4 東近江地域(東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町)	239	33.2	31.3	36.0	46.7	37.1	34.6	29.7	50.0	31.9	30.6
5 湖東地域(彦根市、愛荘町、甲良町、多賀町、豊郷町)	148	20.6	19.4	22.3	26.7	17.4	22.2	20.3	14.8	21.6	14.3
6 湖北地域(長浜市、米原市)	73	10.1	8.4	12.7	13.3	9.1	12.5	8.5	5.6	12.7	4.1
7 高島地域(高島市)	47	6.5	4.7	9.2	13.3	5.3	7.8	5.7	5.6	8.5	2.0
8 その他	2	0.3	0.2	0.3	6.7	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	0.0
9 滋賀県には住んだことがない	1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0
サンプル数(人)	720	100.0	428	292	15	132	257	316	54	426	147

その他の内容：「忘れた」

考察

「住んでいた地域」としては、「東近江地域(33.2%)」が最も多く、次いで「大津市(28.5%)」となった。
 県内でも人口規模や都市機能が集中する地域が上位を占めている。

1地域のみ居住経験がある人は596人(720人中82.8%)
 2地域は52人(7.2%)、3地域は25人(3.5%)



※回答率の高い順に並び変えた
 ※グラフの項目は一部簡略化している

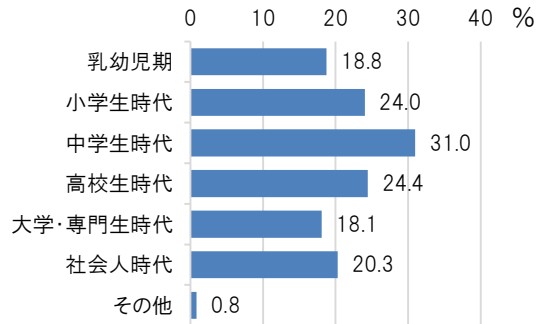
Q5 滋賀県に住んでいた期間はいつ頃ですか (いくつでも)

対象: 居住経験のある人(Q2の1~2)

	回答全体		性別(%)		年代別(%)				職業(%)		
	回答数	%	男性	女性	10代	20代	30代	40代	学生	会社員	公務自営
1 乳幼児期(0歳~6歳)	135	18.8	15.9	22.9	20.0	19.7	19.5	17.7	13.0	24.9	6.1
2 小学生時代(7歳~12歳)	173	24.0	25.0	22.6	13.3	25.0	24.5	23.7	11.1	28.4	22.4
3 中学生時代(13歳~15歳)	223	31.0	31.5	30.1	46.7	30.3	32.3	29.4	27.8	29.8	36.7
4 高校生時代(16歳~18歳)	176	24.4	22.0	28.1	40.0	21.2	24.9	24.7	46.3	20.7	23.1
5 大学生・専門学校生時代(18歳~)	130	18.1	18.5	17.5	33.3	14.4	19.5	17.7	14.8	19.5	8.2
6 社会人時代	146	20.3	22.9	16.4	13.3	10.6	21.0	24.1	1.9	27.5	11.6
7 その他	6	0.8	0.7	1.0	6.7	0.0	0.8	0.9	1.9	0.2	0.0
サンプル数(人)	720	100.0	428	292	15	132	257	316	54	426	147

考察

居住時期は「中学生時代(31.0%)」が最も多く、次いで「高校生時代(24.4%)」「小学生時代(24.0%)」となった。学齢期に滋賀県で生活していた経験が中心となっている。乳幼児期や大学・社会人期も一定数あるものの、割合はやや低めで、進学や家庭の事情による転居が影響している可能性がある。



※グラフの項目は一部簡略化している

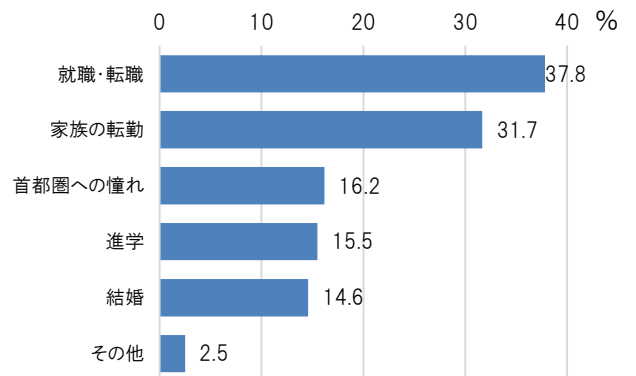
Q6 滋賀県から首都圏へ転居された主な理由は何ですか (いくつでも)

対象: Q2で2住んだことがあるを選んだ人

	回答全体		性別(%)		年代別(%)				職業(%)		
	回答数	%	男性	女性	10代	20代	30代	40代	学生	会社員	公務自営
1 進学	68	15.5	14.7	16.7	37.5	18.2	13.6	15.3	3.7	18.9	12.2
2 就職・転職	166	37.8	42.1	31.7	12.5	30.3	47.5	33.5	11.1	49.6	30.0
3 結婚	64	14.6	12.4	17.8	37.5	13.6	15.4	13.3	25.9	9.1	27.8
4 家族の転勤	139	31.7	29.3	35.0	25.0	31.8	28.4	34.5	44.4	32.7	23.3
5 首都圏での生活への憧れ	71	16.2	15.1	17.8	37.5	16.7	18.5	13.3	11.1	13.0	10.0
6 その他	11	2.5	2.7	2.2	12.5	0.0	1.2	3.9	0.0	3.5	1.1
サンプル数(人)	439	100.0	259	180	8	66	162	203	27	254	90

考察

首都圏への転居理由は「就職・転職(37.8%)」が最も多く、次いで「家族の転勤(31.7%)」となり、仕事関連の要因が多い。一方で、「首都圏への憧れ(16.2%)」や「進学(15.5%)」も一定の割合を占めており、若年層の進路選択やライフスタイル志向も転居の背景として見られる。



※回答率の高い順に並び変えた
※グラフの項目は一部簡略化している

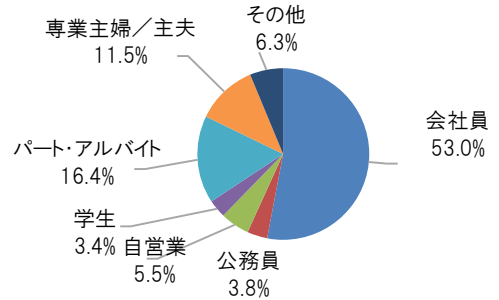
Q7 あなたの現在の職業についてお聞かせください（ひとつだけ）

対象：回答者全員

	回答全体		性別(%)		年代別(%)				職業(%)		
	回答数	%	男性	女性	10代	20代	30代	40代	学生	会社員	公務自営
1 会社員	5,246	53.0	65.4	39.5	2.8	45.8	54.5	54.6	0.0	100.0	0.0
2 公務員	375	3.8	4.8	2.7	0.0	4.2	4.2	3.6	0.0	0.0	40.9
3 自営業	542	5.5	7.2	3.6	2.8	4.7	4.5	6.2	0.0	0.0	59.1
4 学生	341	3.4	2.7	4.2	82.4	16.2	1.0	0.7	100.0	0.0	0.0
5 パート・アルバイト	1,626	16.4	9.3	24.3	10.2	16.5	16.8	16.3	0.0	0.0	0.0
6 専業主婦／主夫	1,142	11.5	3.7	20.1	0.9	7.8	12.6	11.9	0.0	0.0	0.0
7 その他	623	6.3	6.9	5.6	0.9	4.9	6.4	6.6	0.0	0.0	0.0
サンプル数(人)	9,895	100.0	5,166	4,729	108	1,133	2,999	5,655	341	5,246	917

考察

回答者の半数以上が「会社員(53.0%)」で、次いで「パート・アルバイト(16.4%)」「専業主婦／主夫(11.5%)」となった。自営業や公務員も一定数存在するが、全体としては約7割が雇用労働者層で、企業勤務を軸とした職業構成。



Q8 あなたと滋賀県とのかかわりを教えてください（いくつでも）

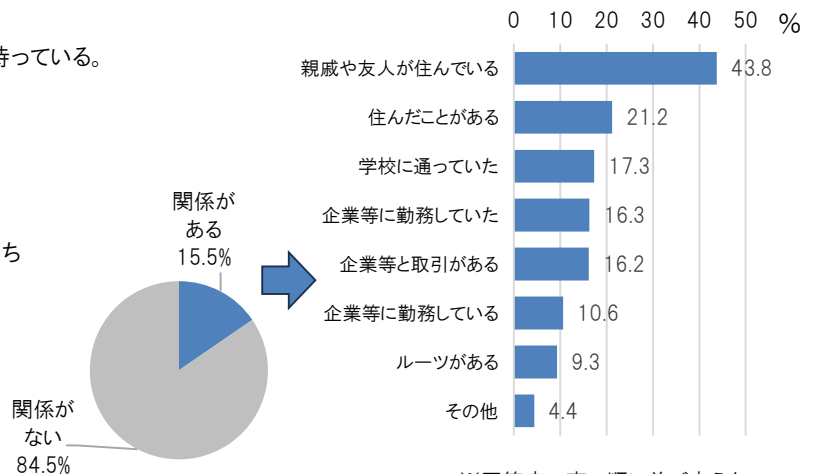
対象：回答者全員

	回答全体		性別(%)		年代別(%)				職業(%)		
	回答数	%	男性	女性	10代	20代	30代	40代	学生	会社員	公務自営
1 滋賀県に住んだことがある	324	3.3	4.0	2.5	3.7	4.1	4.1	2.7	1.5	5.3	2.2
2 滋賀県に親、親戚、友人、知り合いが住んでいる	669	6.8	6.9	6.6	7.4	7.6	7.1	6.4	4.7	8.8	8.8
3 滋賀県の学校に通っていたことがある	265	2.7	3.2	2.1	4.6	4.1	3.8	1.8	5.6	3.0	7.4
4 滋賀県の企業、組織に勤務していたことがある	249	2.5	2.7	2.3	3.7	4.6	2.7	2.0	6.2	2.6	4.9
5 滋賀県の企業、組織に勤務している	162	1.6	1.7	1.5	4.6	2.6	2.4	1.0	5.0	1.6	2.0
6 滋賀県の企業、組織と取引がある	247	2.5	2.9	2.1	4.6	2.6	3.0	2.2	3.5	3.1	2.1
7 滋賀県にルーツがある	142	1.4	1.7	1.2	4.6	1.6	1.5	1.3	1.8	1.4	1.3
8 その他	67	0.7	0.8	0.6	0.9	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6	0.5
9 まったく(ほとんど)関係がない	8,366	84.5	83.0	86.3	78.7	79.2	83.3	86.4	75.4	82.7	75.4
サンプル数(人)	9,895	100.0	5,166	4,729	108	1,133	2,999	5,655	341	5,246	917
9 関係人口	1,529	15.5	17.0	13.7	21.3	20.8	16.7	13.6	24.6	17.3	24.6

考察

回答者の15.5%が滋賀県となんらかのかかわりを持っている。(下の円グラフ)
そのかかわりの内容を棒グラフで示した。(％は関係がある人に占める割合)

「親戚と友人が住んでいる」は関係者の43.8%
「学校に通っていた」、「企業等に勤務していた」のうち県外からの通勤通学者は85人で、関係人口の5.6%に相当する。



※回答率の高い順に並び変えた
※グラフの項目は一部簡略化している

Q9 あなたは滋賀県へ観光に行ったことがありますか（ひとつだけ）

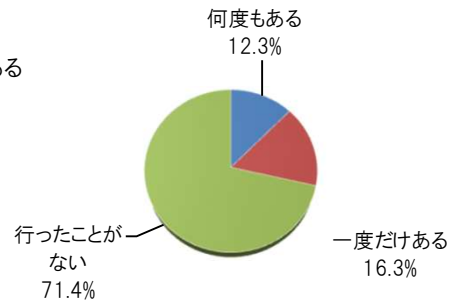
対象：回答者全員

	回答全体		性別(%)		年代別(%)				職業(%)		
	回答数	%	男性	女性	10代	20代	30代	40代	学生	会社員	公務自営
1 何度も行ったことがある	1,221	12.3	14.8	9.6	12.0	12.2	12.4	12.3	11.4	16.0	17.7
2 一度だけ行ったことがある	1,611	16.3	17.4	15.1	10.2	16.2	15.9	16.6	17.3	17.6	22.1
3 行ったことがない	7,063	71.4	67.8	75.3	77.8	71.6	71.7	71.1	71.3	66.5	60.2
サンプル数(人)	9,895	100.0	5,166	4,729	108	1,133	2,999	5,655	341	5,246	917

考察

回答者のうち12.3%が何度も行ったことがあり、16.3%が一度だけ行ったことがある。両者の合計では28.6%に観光経験がある。

滋賀県に住んだ経験がある人の56.3%は何度も行ったことがあり、32.1%は一度だけあるなど、計88.4%に観光経験がある。
一方、住んだ経験のない人のうち8.5%は何度も行ったことがあり、15.3%は一度だけあるなど、計23.8%に観光経験がある。



※グラフの項目は一部簡略化している

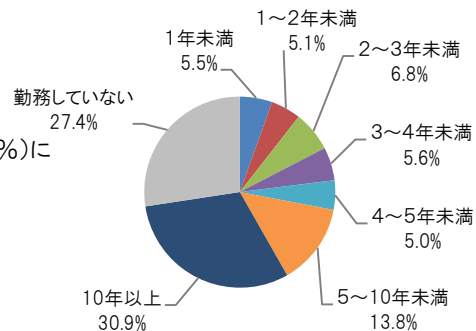
Q10 現在の職場での勤務年数はどれくらいですか（ひとつだけ）

対象：回答者全員

	回答全体		性別(%)		年代別(%)				職業(%)		
	回答数	%	男性	女性	10代	20代	30代	40代	学生	会社員	公務自営
1 1年未満	541	5.5	5.1	5.9	8.3	9.2	5.2	4.8	3.5	5.7	3.1
2 1～2年未満	505	5.1	4.4	5.8	6.5	8.9	6.1	3.8	4.4	5.5	6.4
3 2～3年未満	673	6.8	6.2	7.4	8.3	13.5	6.9	5.4	8.5	7.5	9.6
4 3～4年未満	557	5.6	5.4	5.9	2.8	9.5	6.2	4.6	7.6	6.1	7.5
5 4～5年未満	493	5.0	4.7	5.2	0.0	6.4	5.6	4.4	3.8	5.5	5.3
6 5～10年未満	1,362	13.8	13.9	13.6	0.9	10.9	18.3	12.2	1.5	17.6	13.5
7 10年以上	3,053	30.9	41.4	19.4	0.9	2.4	24.3	40.6	0.9	43.4	43.6
8 勤務していない(学生を含む)	2,711	27.4	18.8	36.8	72.2	39.2	27.3	24.2	69.8	8.7	10.9
サンプル数(人)	9,895	100.0	5,166	4,729	108	1,133	2,999	5,655	341	5,246	917
平均年数(勤務者のみ)	7.7	年	8.5	6.6	2.3	3.7	7.1	8.7	3.2	8.2	8.2

考察

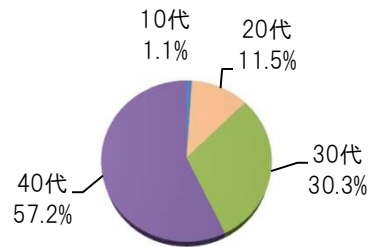
勤務年数は、「10年以上(30.9%)」勤務している層が最も多く、次いで「5～10年未満(13.8%)」となった。
男女差では、「10年以上」勤務している割合が男性(41.4%)に対し女性(19.4%)と大きく開きがあるが、「勤務していない(学生含む)(27.4%)」のうちの割合が男性(18.8%)に対し女性(36.8%)となっていることの影響も考えられる。



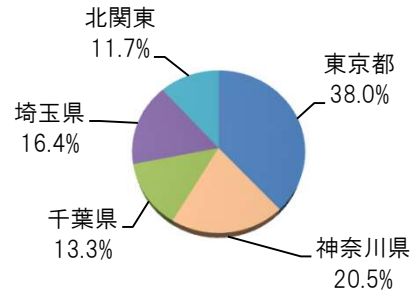
※グラフの項目は一部簡略化している

回答者属性

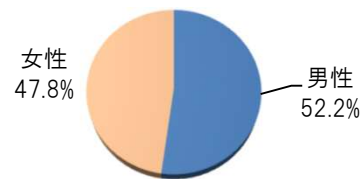
F1 年代		総計	%
1	10代	108	1.1
2	20代	1,133	11.5
3	30代	2,999	30.3
4	40代	5,655	57.2
サンプル数		9,895	100.0



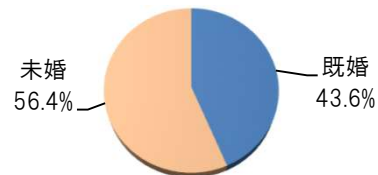
F2 都道府県		総計	%
1	東京都	3,764	38.0
2	神奈川県	2,029	20.5
3	千葉県	1,316	13.3
4	埼玉県	1,627	16.4
5	北関東	1,159	11.7
全体		9,895	100.0



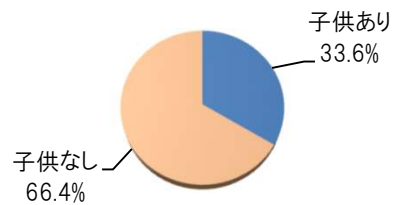
F3 性別		総計	%
1	男性	5,166	52.2
2	女性	4,729	47.8



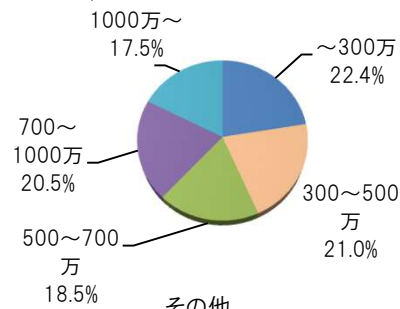
F4 結婚		総計	%
1	既婚	4,313	43.6
2	未婚	5,582	56.4



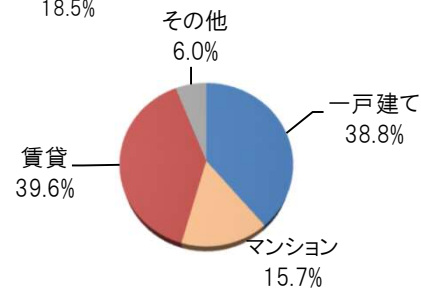
F5 子供有無		総計	%
1	子供あり	3,325	33.6
2	子供なし	6,570	66.4



F6 世帯年収		総計	%
1	300万円未満	2,217	22.4
2	300～500万円	2,080	21.0
3	500～700万円	1,831	18.5
4	700～1000万円	2,031	20.5
5	1000万円以上	1,736	17.5



F7 居住形態		総計	%
1	一戸建て	3,837	38.8
2	マンション	1,549	15.7
3	賃貸	3,915	39.6
4	その他	594	6.0



調査概要

調査名	首都圏に在住する滋賀県に居住経験がある若年層への調査(本調査)
調査目的	首都圏に在住する滋賀県に居住経験がある若年層が必要とする移住や就職・転職に関する調査を行い、今後の首都圏での施策を検討するための基礎資料とする。
調査方法	インターネット調査 (二次調査)
調査日	2026年3月3日(火)～3月13日(金)
調査対象	スクリーニング調査より、滋賀県に居住経験がある39歳までの男女
対象数	253 人
回収数	205 人
有効回答数	205 人
設問数	14 問
調査実施	株式会社ブランド総合研究所

調査結果概要(一部要約)

- Q1: 滋賀県への居住経験のある人のうち、23.9%が「ぜひ、滋賀県に移住したい」と答えたほか、「機会があれば」や「いつかは住みたい」を加えると、61.0%に移住意欲がある。
この比率は女性(57.3%)より男性(64.7%)のほうが高く、20代(56.9%)より30代(62.9%)のほうが高い。
- Q4: 移住関連イベントでは「滋賀県の企業紹介」が35.1%と最も参加意欲が高い。
「移住体験・おためし移住」27.8%、「就職セミナー」22.0%なども次いで高い。
工芸体験、農業・就業体験なども2割前後の支持があり、体験型・実地型のイベントにニーズがみられた。
- Q5: 移住支援制度の中では、オンラインセミナーやしがらみ相談センター、空き家リフォーム補助など、情報収集や移住準備支援への関心が高い。
- Q7: 85.9%が就職・転職を希望している。特に女性は90%を超える人が転職意欲を持っている。
実際に就職・転職活動をしている人は13.7%
Q1の移住希望者のうち92.0%は転職希望を持っている。
- Q9: 興味のある業種は卸売・小売業が最多で、男女で関心分野に違いが見られる。
伝統工芸(11.4%)、陶芸(6.8%)、酒造(5.7%)など、伝統的な分野への興味度も高い。
特に、男性より女性の方が高い。また、陶芸、酒造に関しては30代の興味が高い。
- Q10: 就職先選びでは「スキルや経験を活かせる仕事」「体力的負担の少なさ」「安定性」が重視される傾向にある。
- Q11: 就職・転職の情報源は、就職・転職サイト、SNS、企業ホームページが多い。
- Q12: 「ここ滋賀」を利用・訪問したことがある人は83.4%と多い。
利用経験者のうち8割以上が直近1年以内にも訪問している。
- Q13: 「ここ滋賀」での移住・就職・転職セミナーには、59.0%が「参加したい」と答えている。
特に移住希望者では8割が「参加したい」と答えている。

調査結果

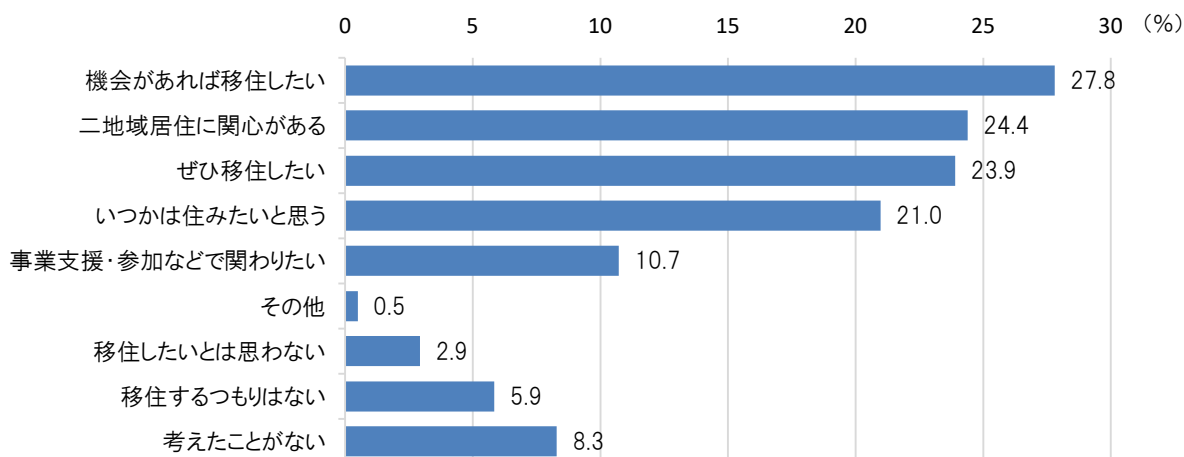
Q1 あなたは滋賀県に住みたい(戻りたい)と思いますか (いくつでも)

対象：回答者全員

単位：%

	回答全体		希望者		性別		年代別	
	回答数	%	移住	転職	男性	女性	20代以下	30代
1 ぜひ、滋賀県に移住したい	49	23.9	39.2	25.6	27.5	20.4	30.8	20.7
2 機会があれば、滋賀県に移住したい	57	27.8	45.6	29.0	31.4	24.3	16.9	32.9
3 今は、滋賀県に移住したいと思わないが、いつかは住みたい(戻りたい)と思う	43	21.0	34.4	22.7	18.6	23.3	27.7	17.9
4 二地域居住(首都圏などに住民票を置いたまま、滋賀県でも滞在・活動する)に関心がある	50	24.4	16.0	27.3	23.5	25.2	26.2	23.6
5 移住したいとは思わないが、滋賀県とは兼業・副業、プロボノ、リモートでの事業支援・参加などで関わりたい	22	10.7	3.2	11.4	6.9	14.6	13.8	9.3
6 その他	1	0.5	0.8	0.0	1.0	0.0	1.5	0.0
7 滋賀県に移住したい(戻りたい)とは思わない	6	2.9	0.0	3.4	2.9	2.9	1.5	3.6
8 現在の居住地から移住するつもりはない	12	5.9	0.0	4.5	3.9	7.8	4.6	6.4
9 考えたことがない	17	8.3	0.0	2.3	10.8	5.8	10.8	7.1
サンプル数	205	100.0	125	115	102	103	65	140
移住意欲のある人(1~3、重複分を削除した割合)	125	61.0	100.0	65.3	64.7	57.3	56.9	62.9

※表中の「転職希望者」は、Q7で「転職したい」と答えた人



※回答率の高い順に並び変えた

※グラフの項目は一部簡略化している

考察

滋賀県に居住した経験者のうち、23.9%が「ぜひ、滋賀県に移住したい」と答えている。

「機会があれば」および「いつかは住みたい」も加えた合計61.0%に移住意欲がある。

女性より男性の方が移住意欲が強く、20代より30代のほうが強い。

二地域居住に関心がある人は24.4%。30代より20代のほうが興味がある人の割合が高い。

「事業支援・参加などで関わりたい」との回答も10.7%いる。男性の6.9%に対し、女性は14.6%と2倍以上の比率。

Q2 滋賀県に住みたい(戻りたい)と思う理由、または住みたくない(戻りたくない)と思う理由をご自由にお書きください(自由回答)

対象: 回答者全員

「自然が豊か」、「住みやすそう」などの回答が多かった。

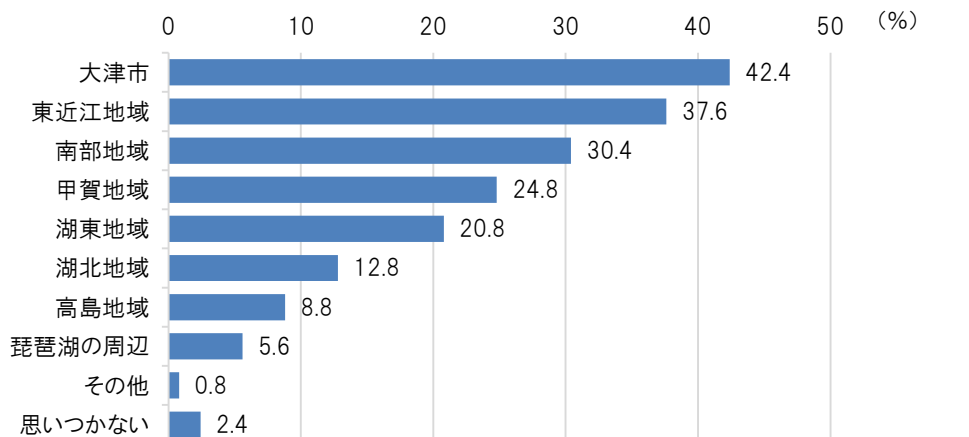
実際の回答内容は別途記載

Q3 滋賀県で住んでみたいと思う地域、市町をお選びください (いくつでも)

対象: 移住希望者(Q1の1~3)

単位: %

	回答全体		希望者		性別		年代別	
	回答数	%	移住	転職	男性	女性	20代以下	30代
1 大津市	53	42.4	42.4	27.3	50.0	33.9	51.4	38.6
2 南部地域(草津市、守山市、栗東市、野洲市)	38	30.4	30.4	20.5	31.8	28.8	29.7	30.7
3 甲賀地域(甲賀市、湖南市)	31	24.8	24.8	16.5	24.2	25.4	21.6	26.1
4 東近江地域(東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町)	47	37.6	37.6	25.6	43.9	30.5	27.0	42.0
5 湖東地域(彦根市、愛荘町、甲良町、多賀町、豊郷町)	26	20.8	20.8	13.6	24.2	16.9	10.8	25.0
6 湖北地域(長浜市、米原市)	16	12.8	12.8	8.5	13.6	11.9	13.5	12.5
7 高島地域(高島市)	11	8.8	8.8	5.7	10.6	6.8	8.1	9.1
8 琵琶湖の周辺であればどこでもいい	7	5.6	5.6	3.4	6.1	5.1	2.7	6.8
9 その他	1	0.8	0.8	0.0	1.5	0.0	2.7	0.0
10 特に住みたいところは思いつかない	3	2.4	2.4	1.1	0.0	5.1	0.0	3.4
サンプル数	125	100.0	125	176	102	103	65	140



※回答率の高い順に並び変えた
 ※グラフの項目は一部簡略化している

考察

「住んでみたい地域」は、「大津市(42.4%)」が最も人気。

次いで「東近江地域(37.6%)」「南部地域(30.4%)」となった。

都市機能や交通利便性が高いエリアに関心が高い。

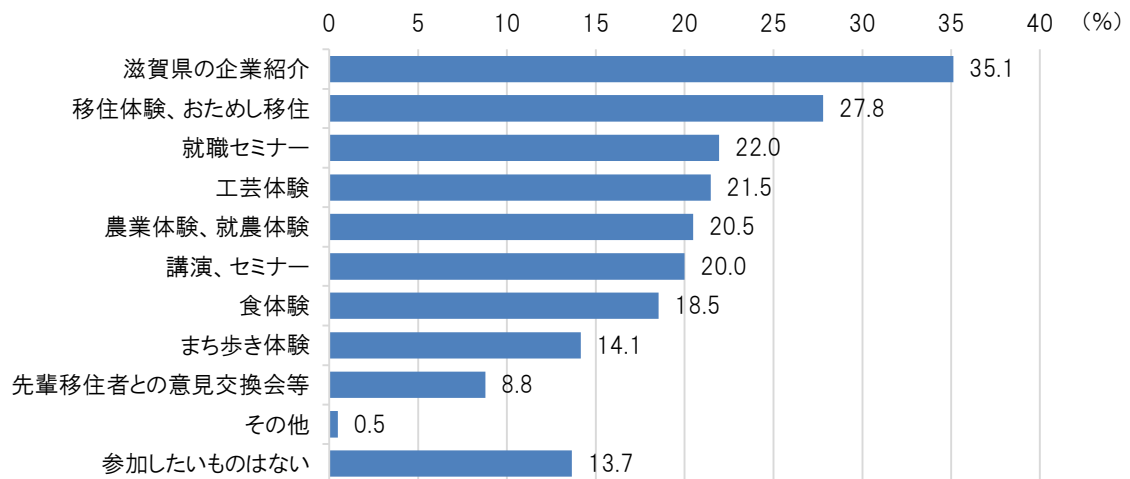
一方で、「甲賀地域(24.8%)」や「湖東地域(20.8%)」なども一定の支持があり、地域の多様性が反映されている。

Q4 滋賀県への移住に関する以下のイベントの中で、参加してみたいと思うものをお選びください(いくつでも)

対象：回答者全員

単位：%

	回答全体		希望者		性別		年代別	
	回答数	%	移住	転職	男性	女性	20代以下	30代
1 講演、セミナー	41	20.0	30.4	22.7	20.6	19.4	21.5	19.3
2 移住体験、おためし移住	57	27.8	39.2	30.7	29.4	26.2	26.2	28.6
3 就職セミナー	45	22.0	32.0	24.4	24.5	19.4	18.5	23.6
4 滋賀県の企業紹介	72	35.1	48.8	39.2	37.3	33.0	24.6	40.0
5 工芸体験	44	21.5	24.0	23.3	23.5	19.4	21.5	21.4
6 食体験	38	18.5	23.2	19.3	18.6	18.4	13.8	20.7
7 農業体験、就農体験	42	20.5	23.2	21.6	23.5	17.5	15.4	22.9
8 まち歩き体験	29	14.1	17.6	13.6	17.6	10.7	9.2	16.4
9 先輩移住者との相談会、座談会、意見交換会	18	8.8	9.6	9.1	11.8	5.8	6.2	10.0
10 その他	1	0.5	0.8	0.0	1.0	0.0	1.5	0.0
11 参加したいものはない	28	13.7	3.2	6.3	15.7	11.7	13.8	13.6
サンプル数	205	100.0	125	176	102	103	65	140



※回答率の高い順に並び変えた
 ※グラフの項目は一部簡略化している

考察

最も関心が高いのは「滋賀県の企業紹介(35.1%)」

次いで「移住体験・おためし移住(27.8%)」、「就職セミナー(22.0%)」が高かった。

「就職セミナー」や「企業紹介」などは、転職希望者より移住希望者のほうが高くなっている。

工芸体験、農業・就業体験なども2割前後の支持があり、体験型・実地型のイベントにニーズがみられた。

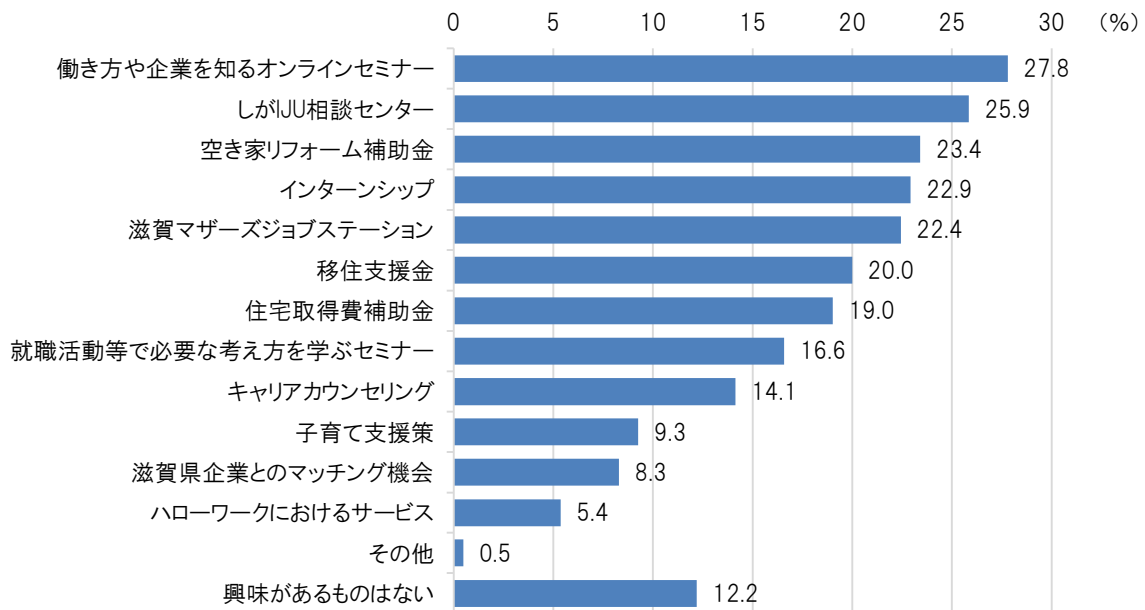
一方で「参加したいものはない(13.7%)」もあり、イベントのみでは動機づけが弱い層も存在している。

Q5 滋賀県の移住・就職に関する以下の支援制度の中で興味のあるものをお選びください(いくつでも)

対象：回答者全員

単位：%

	回答全体		希望者		性別		年代別	
	回答数	%	移住	転職	男性	女性	20代以下	30代
1 移住支援金	41	20.0	29.6	19.3	25.5	14.6	18.5	20.7
2 住宅取得費補助金	39	19.0	27.2	19.3	26.5	11.7	12.3	22.1
3 空き家リフォーム補助金	48	23.4	33.6	25.6	28.4	18.4	21.5	24.3
4 しがJU相談センター(移住に関するワンストップ相談窓口)	53	25.9	35.2	29.0	30.4	21.4	20.0	28.6
5 滋賀県への移住を希望する方を対象とした滋賀県での働き方や企業を知るオンラインセミナー	57	27.8	31.2	31.3	26.5	29.1	24.6	29.3
6 滋賀県企業におけるインターンシップ	47	22.9	31.2	25.6	29.4	16.5	21.5	23.6
7 滋賀マザーズジョブステーション(子育て中や再就職を目指す女性のための無料就労支援窓口)	46	22.4	26.4	24.4	24.5	20.4	21.5	22.9
8 子育て支援策	19	9.3	13.6	10.2	11.8	6.8	4.6	11.4
9 キャリアカウンセリング	29	14.1	21.6	15.3	17.6	10.7	7.7	17.1
10 自己分析を中心に、就職活動や働くときに必要な考え方を学ぶセミナー	34	16.6	20.0	17.0	21.6	11.7	10.8	19.3
11 滋賀県企業とのマッチング機会(合同企業説明会等)	17	8.3	10.4	8.5	9.8	6.8	4.6	10.0
12 ハローワークにおける職業紹介や就職支援サービス	11	5.4	8.0	5.7	6.9	3.9	3.1	6.4
13 その他	1	0.5	0.8	0.0	1.0	0.0	1.5	0.0
14 興味があるものはない	25	12.2	2.4	5.1	12.7	11.7	10.8	12.9
サンプル数	205	100.0	125	176	102	103	65	140



※回答率の高い順に並び変えた
 ※グラフの項目は一部簡略化している

考察

最も関心が高かったのは「働き方や企業を知るオンラインセミナー(27.8%)」

次いで「しがJU相談センター(25.9%)」「空き家リフォーム補助金(23.4%)」となった。移住希望者では3割を超える。情報収集・相談・住環境整備に関する支援制度のニーズが大きく、移住希望者の準備段階を支える施策が求められている。

Q6 滋賀県への移住を検討する上で、どのような情報や支援があれば、より検討しやすくなりますか(自由回答)

対象:回答者全員

「住宅手当」、「住宅購入補助金」、「キャリア支援」など。

実際の回答内容は別途記載

Q7 あなたは近いうちに就職や転職をしたいと思いますか(ひとつだけ)

対象:回答者全員

単位:%

	回答全体		希望者		性別		年代別	
	回答数	%	移住	転職	男性	女性	20代以下	30代
1 就職・転職活動をしている	28	13.7	20.0	15.9	10.8	16.5	15.4	12.9
2 1年以内には就職・転職したい	32	15.6	20.0	18.2	18.6	12.6	15.4	15.7
3 2年以内には就職・転職したい	54	26.3	28.0	30.7	29.4	23.3	24.6	27.1
4 3年以内には就職・転職したい	27	13.2	13.6	15.3	11.8	14.6	13.8	12.9
5 時期は決めていないが、就職・転職をしたいと思っている	35	17.1	10.4	19.9	10.8	23.3	18.5	16.4
6 就職・転職したいとは思わない	28	13.7	7.2	0.0	17.6	9.7	10.8	15.0
7 その他	1	0.5	0.8	0.0	1.0	0.0	1.5	0.0
サンプル数	205	100.0	125	176	102	103	65	140
転職希望者(1~5のいずれか)	176	85.9	92.0	100.0	81.4	90.3	87.7	85.0

※1~5のいずれかを選んだ人を「転職希望者」とした

考察

就職・転職活動をしている人は13.7%

転職希望者は176人で、全回答者の85.9%を占める。

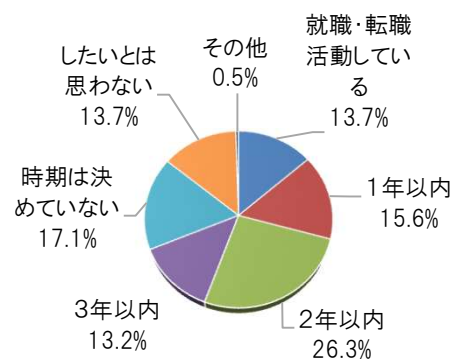
(39歳までの居住経験者のうち85%は転職希望者)

移住希望者のうち92.0%が転職希望者。

男性の81.4%に対し、女性では90.3%と転職希望者の率が高い。

時期的には「2年以内に」(26.3%)が最も多い。

「時期は決めていないが就職・転職したい」と回答したのは女性が23.3%で、男性の約2倍と高い。



Q8 就職や転職を考えている理由をご自由に書きください(自由回答)

対象:就職・転職希望者(Q7の1~5)

「キャリアアップ」、「移住を考えて」など。

実際の回答内容は別途記載

Q9 以下の中で、あなたが興味のある業種があればお選びください(いくつでも)

対象：就職・転職希望者(Q7の1～5)

単位：%

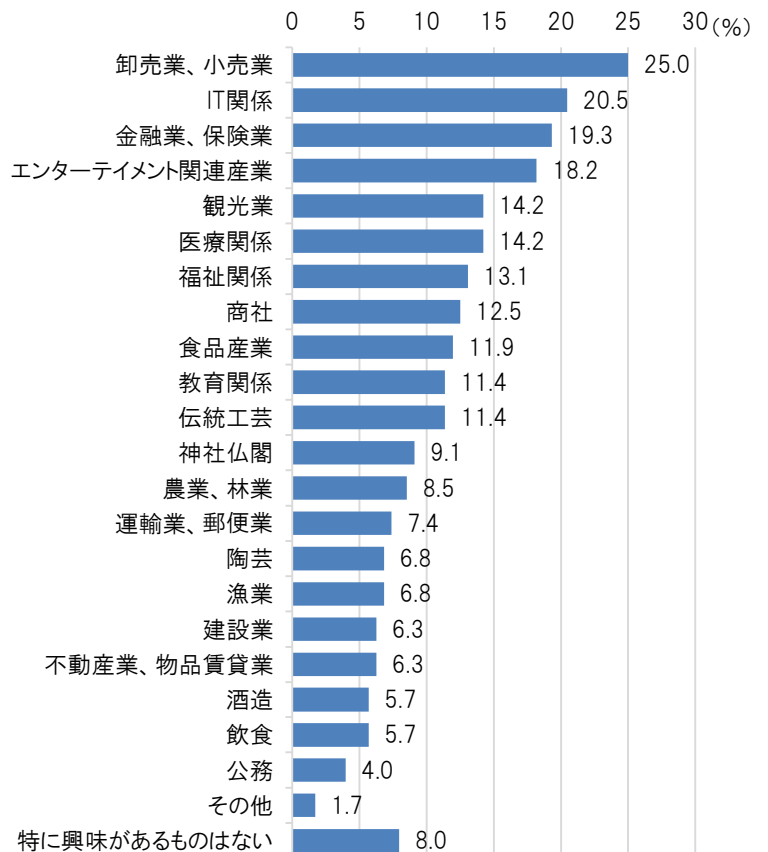
	回答全体		希望者		性別		年代別	
	回答数	%	移住	転職	男性	女性	20代以下	30代
1 観光業	25	14.2	18.4	14.2	14.5	14.0	14.0	14.3
2 商社	22	12.5	14.4	12.5	15.7	9.7	12.3	12.6
3 卸売業、小売業	44	25.0	30.4	25.0	32.5	18.3	22.8	26.1
4 金融業、保険業	34	19.3	20.8	19.3	15.7	22.6	14.0	21.8
5 IT関係	36	20.5	22.4	20.5	26.5	15.1	19.3	21.0
6 医療関係	25	14.2	13.6	14.2	9.6	18.3	12.3	15.1
7 福祉関係	23	13.1	13.6	13.1	12.0	14.0	12.3	13.4
8 教育関係	20	11.4	12.8	11.4	9.6	12.9	5.3	14.3
9 エンターテインメント関連産業	32	18.2	14.4	18.2	16.9	19.4	15.8	19.3
10 伝統工芸	20	11.4	13.6	11.4	8.4	14.0	12.3	10.9
11 陶芸	12	6.8	7.2	6.8	4.8	8.6	0.0	10.1
12 酒造	10	5.7	5.6	5.7	2.4	8.6	0.0	8.4
13 食品産業	21	11.9	11.2	11.9	10.8	12.9	7.0	14.3
14 建設業	11	6.3	8.8	6.3	6.0	6.5	5.3	6.7
15 不動産業、物品賃貸業	11	6.3	8.0	6.3	9.6	3.2	0.0	9.2
16 運輸業、郵便業	13	7.4	10.4	7.4	8.4	6.5	7.0	7.6
17 農業、林業	15	8.5	9.6	8.5	8.4	8.6	1.8	11.8
18 漁業	12	6.8	8.0	6.8	8.4	5.4	5.3	7.6
19 飲食	10	5.7	6.4	5.7	4.8	6.5	0.0	8.4
20 神社仏閣	16	9.1	8.0	9.1	10.8	7.5	0.0	13.4
21 公務	7	4.0	4.0	4.0	2.4	5.4	1.8	5.0
22 その他	3	1.7	0.8	1.7	1.2	2.2	0.0	2.5
23 特に興味があるものはない	14	8.0	7.2	8.0	9.6	6.5	7.0	8.4
サンプル数	176	100.0	125	176	102	103	65	140

その他の内容：「製造業」、「専門サービス」

考察

「卸売業・小売業(25.0%)」が最も関心を集めており、特に男性では32.5%と最も高い。女性では「金融・保険業」が22.6%と高い。「医療関係(14.2%)」は女性の方が関心が高い。

伝統工芸(11.4%)、陶芸(6.8%)、酒造(5.7%)など、伝統的な分野への興味度も高い。特に、男性より女性の方が高い。また、陶芸、酒造に関しては30代の興味が高い。



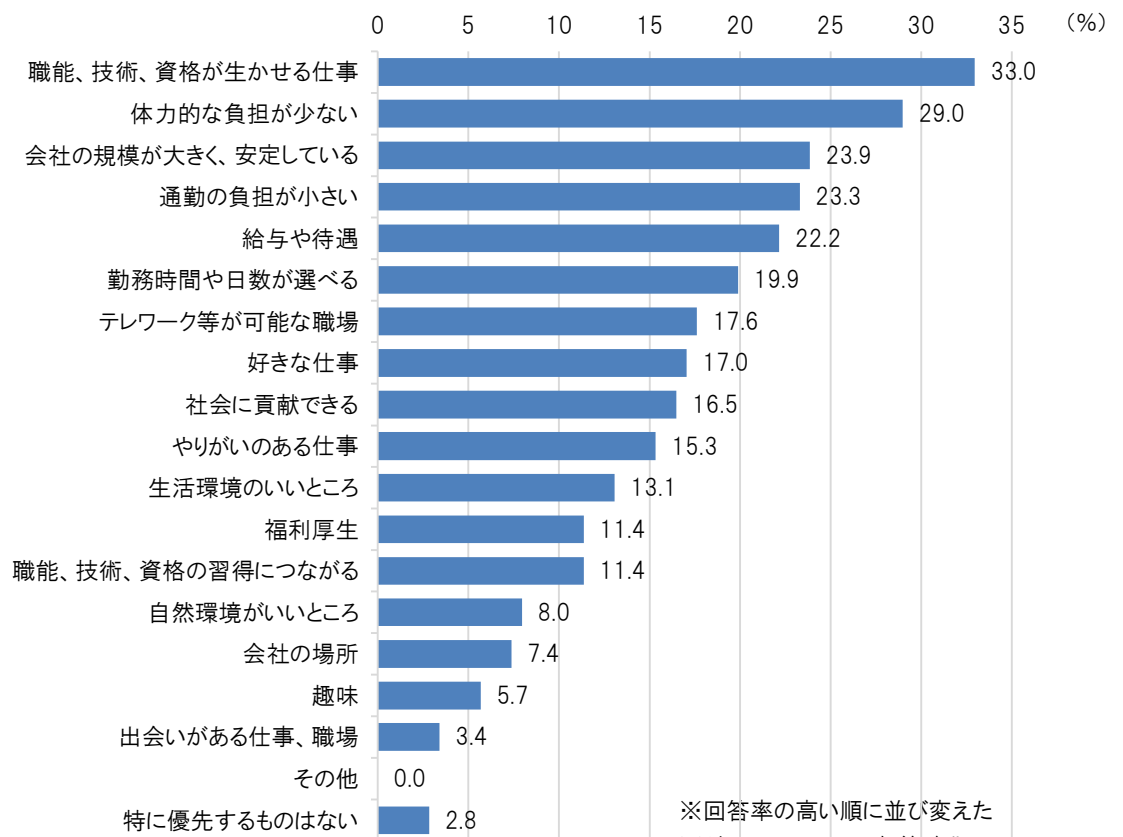
※回答率の高い順に並び変えた

Q10 就職先や転職先を決める際に、なにを優先しますか(いくつでも)

対象：就職・転職希望者(Q7の1～5)

単位：%

	回答全体		希望者		性別		年代別	
	回答数	%	移住	転職	男性	女性	20代以下	30代
1 好きな仕事	30	17.0	20.0	17.0	19.3	15.1	14.0	18.5
2 社会に貢献できる仕事	29	16.5	20.8	16.5	16.9	16.1	14.0	17.6
3 やりがいのある仕事	27	15.3	18.4	15.3	16.9	14.0	12.3	16.8
4 趣味や特技、自分が持っている経歴や 職能、技術、資格が活かせる仕事	58	33.0	36.8	33.0	38.6	28.0	24.6	37.0
5 体力的な負担が少ない仕事	51	29.0	30.4	29.0	28.9	29.0	28.1	29.4
6 会社の規模が大きく、安定している職場	42	23.9	24.0	23.9	24.1	23.7	22.8	24.4
7 給与や待遇	39	22.2	19.2	22.2	25.3	19.4	10.5	27.7
8 通勤の負担(時間、混雑)が小さい職場	41	23.3	23.2	23.3	27.7	19.4	8.8	30.3
9 勤務時間や日数が選べる	35	19.9	18.4	19.9	22.9	17.2	10.5	24.4
10 テレワーク、ワーケーションが可能な職場	31	17.6	20.8	17.6	18.1	17.2	17.5	17.6
11 自然環境がいいところ	14	8.0	8.8	8.0	10.8	5.4	1.8	10.9
12 生活環境のいいところ	23	13.1	13.6	13.1	19.3	7.5	7.0	16.0
13 福利厚生	20	11.4	11.2	11.4	13.3	9.7	3.5	15.1
14 会社の場所	13	7.4	8.8	7.4	13.3	2.2	5.3	8.4
15 経歴や、職能、技術、資格の習得につ ながる	20	11.4	8.8	11.4	13.3	9.7	8.8	12.6
16 趣味	10	5.7	6.4	5.7	7.2	4.3	3.5	6.7
17 出会いがある仕事、職場	6	3.4	4.8	3.4	4.8	2.2	0.0	5.0
18 その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19 特に優先するものはない	5	2.8	2.4	2.8	0.0	5.4	5.3	1.7
サンプル数	176	100.0	125	176	102	103	65	140



考察

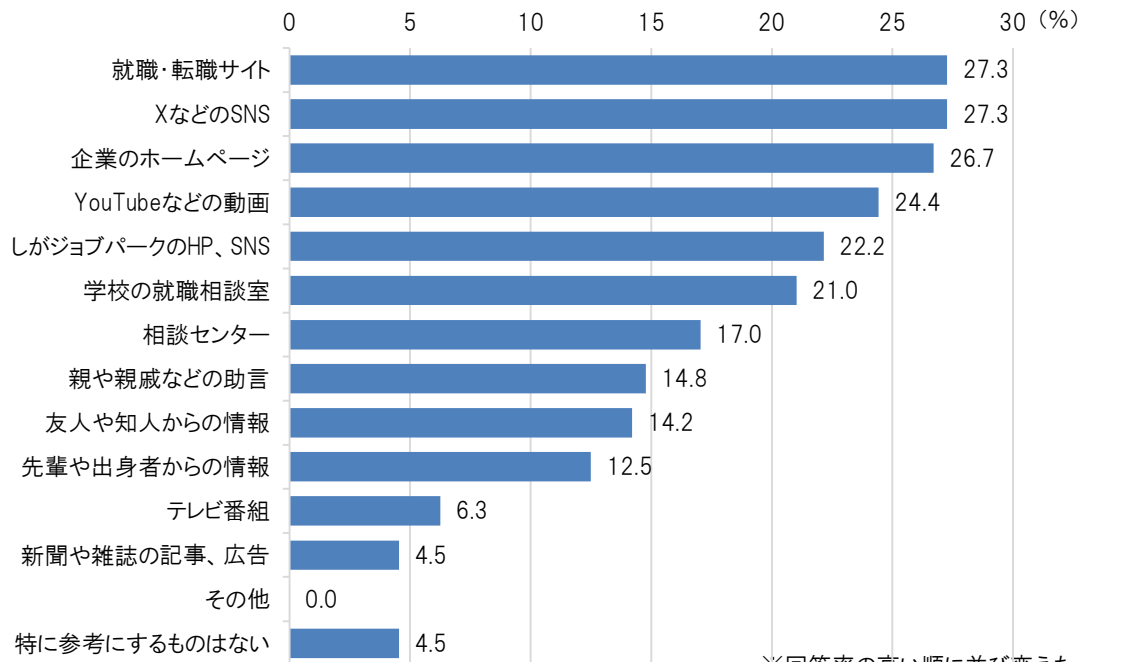
「趣味や特技、自分が持っている経歴や職能、技術、資格が活かせる仕事(33.0%)」が最も優先が高く、次いで、「体力的な負担が少ない仕事(29.0%)」、「会社の規模が大きく、安定している職場(23.9%)」となった。自分の能力を活かしつつ、無理なく長く働ける環境を求める傾向がみられる。

Q11 就職・転職を検討するにあたって、特に参考にする情報源は次のどれですか(いくつでも)

対象：転職希望者(Q7の1～5)

単位：%

	回答全体		希望者		性別		年代別	
	回答数	%	移住	転職	男性	女性	20代以下	30代
1 就職・転職サイト	48	27.3	29.6	27.3	27.7	26.9	28.1	26.9
2 相談センター	30	17.0	22.4	17.0	20.5	14.0	10.5	20.2
3 企業のホームページ	47	26.7	33.6	26.7	32.5	21.5	21.1	29.4
4 しがジョブパークのHP、SNS	39	22.2	29.6	22.2	20.5	23.7	15.8	25.2
5 学校の就職相談室	37	21.0	20.8	21.0	22.9	19.4	22.8	20.2
6 YouTubeなどの動画	43	24.4	25.6	24.4	24.1	24.7	17.5	27.7
7 X(twitter)やfacebook、InstagramなどのSNS	48	27.3	29.6	27.3	31.3	23.7	17.5	31.9
8 親や親戚などの助言	26	14.8	15.2	14.8	18.1	11.8	15.8	14.3
9 友人や知人からの情報	25	14.2	14.4	14.2	20.5	8.6	10.5	16.0
10 先輩や出身者からの情報	22	12.5	12.0	12.5	13.3	11.8	3.5	16.8
11 テレビ番組	11	6.3	8.0	6.3	7.2	5.4	3.5	7.6
12 新聞や雑誌の記事、広告	8	4.5	4.8	4.5	6.0	3.2	0.0	6.7
13 その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14 特に参考にするものはない	8	4.5	1.6	4.5	4.8	4.3	7.0	3.4
サンプル数	176	100.0	125	176	102	103	65	140



※回答率の高い順に並び変えた
 ※グラフの項目は一部簡略化している

考察

「就職・転職サイト(27.3%)」と「X(Twitter)やFacebook、InstagramなどのSNS(27.3%)」が最も高く、次いで「企業のホームページ(26.7%)」となった。

男女別で見ると、男性は「企業のホームページ」や「XやFacebook、InstagramなどのSNS」をより重視する傾向にある。

Q12 あなたは過去1年間(2025年2月以降)に、「ここ滋賀」を利用・訪問したことがありますか。利用・訪問したことがある方は、過去1年間での利用・訪問回数をお答えください(ひとつだけ)

対象: 回答者全員

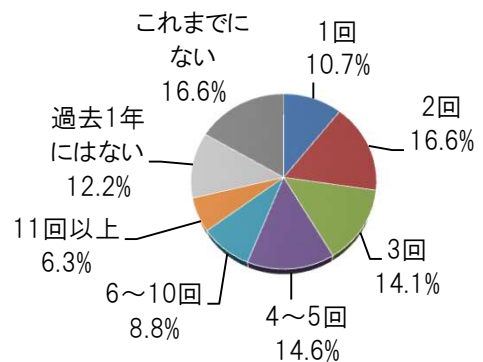
単位: %

	回答全体		希望者		性別		年代別	
	回答数	%	移住	転職	男性	女性	20代以下	30代
1 1回	22	10.7	12.0	11.9	11.8	9.7	6.2	12.9
2 2回	34	16.6	21.6	19.3	14.7	18.4	16.9	16.4
3 3回	29	14.1	20.8	15.9	16.7	11.7	15.4	13.6
4 4~5回	30	14.6	16.8	16.5	18.6	10.7	16.9	13.6
5 6~10回	18	8.8	6.4	9.7	7.8	9.7	15.4	5.7
6 11回以上	13	6.3	8.8	6.8	3.9	8.7	4.6	7.1
7 過去1年には利用・訪問したことはない(それ以前にはある)	25	12.2	4.8	11.9	9.8	14.6	13.8	11.4
8 これまで利用・訪問したことがない(1年以上前にもない)	34	16.6	8.8	8.0	16.7	16.5	10.8	19.3
サンプル数	205	100.0	125	176	102	103	65	140
平均		2.9	3.4	3.2	2.8	3.0	3.4	2.7

考察

これまでここ滋賀を利用・訪問したことがある人は 83.4%
 大多数の人が一度は「ここ滋賀」を訪れた経験がある。
 利用経験者(171人)のうち、8割以上が直近1年以内にも訪問しており、継続的に足を運ぶアクティブユーザーとなっている。

30代と比べて20代は3回以上の訪問者の率が高い。
 つまり20代のほうが繰り返し訪問するリピーターが多い。



Q13 あなたは、「ここ滋賀」で移住・就職・転職セミナーがあれば、参加したいと思いますか(ひとつだけ)

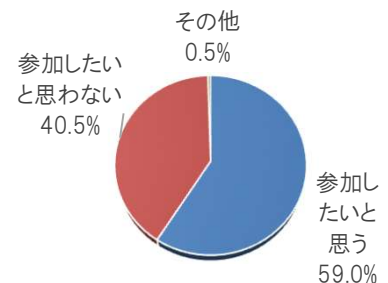
対象: 回答者全員

単位: %

	回答全体		希望者		性別		年代別	
	回答数	%	移住	転職	男性	女性	20代以下	30代
1 参加したいと思う	121	59.0	79.2	65.9	61.8	56.3	58.5	59.3
2 参加したいと思わない	83	40.5	20.0	34.1	37.3	43.7	40.0	40.7
3 その他	1	0.5	0.8	0.0	1.0	0.0	1.5	0.0
サンプル数	205	100.0	125	176	102	103	65	140

考察

約6割が「参加したい」と答えている。
 特に、移住希望者では8割が「参加したい」と答えている。



Q14 あなたは、「ここ滋賀」で開催する移住・就職・転職セミナーがどんな内容であれば、参加したいと思いますか(自由回答)

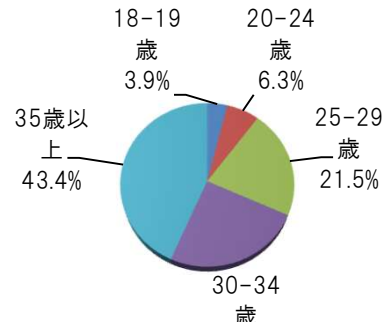
対象: 回答者全員

「実際に移住した人の体験談を聞きたい」、「就職情報を教えてくれる」など。

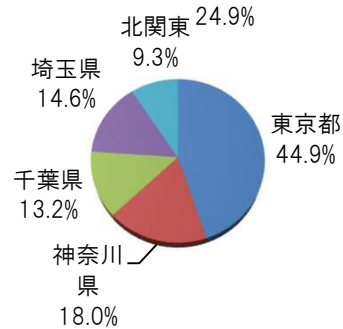
実際の回答内容は別途記載

回答者属性

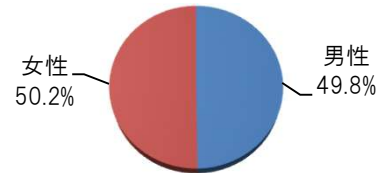
F1 年齢	回答全体	
	回答数	%
1 18-19歳	8	3.9
2 20-24歳	13	6.3
3 25-29歳	44	21.5
4 30-34歳	51	24.9
5 35歳以上	89	43.4
サンプル数	205	100.0



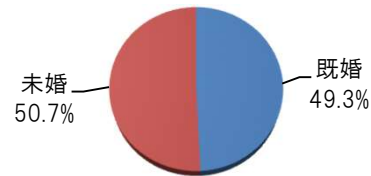
F2 居住地	回答全体	
	回答数	%
1 東京都	92	44.9
2 神奈川県	37	18.0
3 千葉県	27	13.2
4 埼玉県	30	14.6
5 北関東	19	9.3
サンプル数	205	100.0



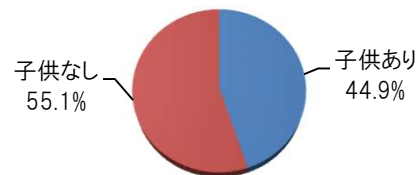
F3 性別	回答全体	
	回答数	%
1 男性	102	49.8
2 女性	103	50.2



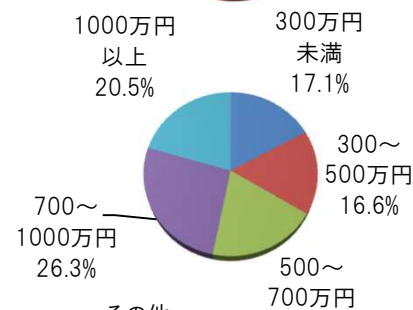
F4 結婚	回答全体	
	回答数	%
1 既婚	101	49.3
2 未婚	104	50.7



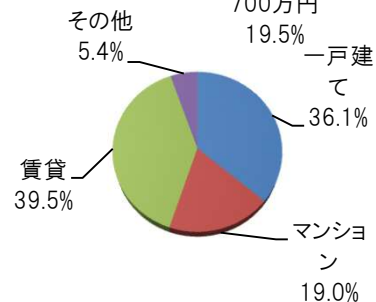
F5 子供有無	回答全体	
	回答数	%
1 子供あり	92	44.9
2 子供なし	113	55.1



F6 世帯年収	回答全体	
	回答数	%
1 300万円未満	35	17.1
2 300~500万円	34	16.6
3 500~700万円	40	19.5
4 700~1000万円	54	26.3
5 1000万円以上	42	20.5



F7 居住形態	回答全体	
	回答数	%
1 一戸建て	74	36.1
2 マンション	39	19.0
3 賃貸	81	39.5
4 その他	11	5.4



Q2 滋賀県に住みたい(戻りたい)と思う理由、または住みたくない(戻りたくない)と思う理由をご自由にお書きください (MFA)

年齢	年代	都道府県	性別	Q.2
37	35	千葉県	男性	アクセスがいい
24	20	東京都	男性	シンプルイズベストだと
35	35	東京都	男性	のどか
27	25	埼玉県	女性	のどかだから
37	35	埼玉県	男性	のんびりできそう
35	35	東京都	女性	のんびりできそう
35	35	東京都	女性	ゆっくりできる
30	30	千葉県	女性	以前住んでいたことがあり、良い雰囲気があったと思うから
34	30	千葉県	男性	懐かしいから
28	25	栃木県	女性	楽しい
34	30	神奈川県	女性	慣れ親しんだところだから
37	35	茨城県	男性	環境が良さそうだから
36	35	神奈川県	女性	コスパが良いから
26	25	千葉県	男性	京都に近い
35	35	千葉県	女性	興味深いから
19	15	東京都	女性	景観
32	30	東京都	男性	交通の便利さ
36	35	東京都	女性	交通の利便性が高い(京阪神へのアクセス) JR新快速を利用すれば、大津駅から京都まで約10分、大阪まで約40分~1時間で移動可能。都市部で働きながら、静かな環境で暮らすベッドタウンとして非常に優秀。自然豊かで穏やかな環境 琵琶湖や比良山系など、四季折々の景色が生活の中にあり、癒やしを感じられる。「滋賀時間」が流れるような、ゆったりとしたペースで生活できる。コスパの高い生活 都会に比べて地価や家賃が比較的安く、広々とした一戸建てを建てやすい。商業施設が駅周辺にバランスよく配置されており、買い物に困ることは少ない。
35	35	埼玉県	女性	好きな県だから
35	35	東京都	男性	滋賀県が魅力的だから。
38	35	千葉県	女性	自然が美しいなと思いました。
29	25	東京都	女性	自然が豊か
37	35	埼玉県	男性	自然に生きていたい
27	25	東京都	女性	自然美が増す
30	30	埼玉県	男性	自然豊か
23	20	埼玉県	男性	自然豊かだから
39	35	神奈川県	男性	自然豊かで食事もおいしく人も穏やかな雰囲気が気に入ったから
26	25	神奈川県	男性	実家があるから
30	30	東京都	男性	住みやすい
34	30	東京都	男性	住みやすいから
36	35	神奈川県	男性	住みやすいから。
37	35	埼玉県	女性	住みやすかった
22	20	埼玉県	女性	住みやすかったから。みんな優しい
37	35	千葉県	男性	住みやすさ
32	30	千葉県	男性	住みやすそうだから
35	35	東京都	男性	住やすそう
36	35	神奈川県	男性	食が豊かだから。
34	30	茨城県	女性	食べ物がおいしそう
30	30	埼玉県	女性	信楽が好き
25	25	埼玉県	女性	親しみを感じる
32	30	東京都	女性	親族がいるから
39	35	神奈川県	男性	成瀬シリーズが大好きだから
32	30	東京都	女性	退職後であれば住みやすいと思うため。
35	35	東京都	女性	大阪、京都に出やすく、自然にも恵まれているから
37	35	埼玉県	女性	単身のため
38	35	茨城県	女性	知人がいるので生活を始めやすい
26	25	東京都	女性	東京が嫌いなので滋賀に住みたいです。
28	25	茨城県	男性	琵琶湖
37	35	茨城県	女性	琵琶湖がある。主人がバス釣りが好きだから
28	25	東京都	女性	琵琶湖が好き、京都まで近い
26	25	埼玉県	男性	琵琶湖などの観光地も意外とある
38	35	神奈川県	男性	琵琶湖の美しさと田舎の落ち着きを感じられるから。自然豊かな場所で生活したい。
35	35	埼玉県	男性	琵琶湖最高
38	35	東京都	男性	美しいので
38	35	神奈川県	男性	野菜がうまいから
38	35	東京都	男性	落ち着いて仕事とプライベートが過ごせそう。
35	35	東京都	男性	落ち着いて日常を送れそうなのでストレスが少なく生活できそう。
35	35	東京都	男性	良い
34	30	東京都	男性	良いとこなので
39	35	東京都	男性	良い風景がある
25	25	東京都	女性	歴史がすきだから。
38	35	神奈川県	男性	歴史が楽しめて住みやすかった
29	25	東京都	男性	あまり便利ではない
34	30	埼玉県	女性	あまり魅力は感じない
38	35	千葉県	女性	関西人のしゃべり方が怖い

年齢	年代	都道府県	性別	Q.2
34	30	千葉県	男性	現在関東圏で仕事をしているため
35	35	東京都	男性	交通、移動手段が大変だから
31	30	神奈川県	女性	今いるところが便利だから
37	35	東京都	女性	今の居住地の方が便利だから
36	35	埼玉県	女性	滋賀も良いところだが、今いる地元の埼玉県が好きで、ここに住み続けたいという思いがある
37	35	埼玉県	女性	生活に必要なものが揃わない
24	20	東京都	女性	田舎
30	30	千葉県	女性	田舎すぎ
35	35	千葉県	女性	田舎すぎて周りに何も無いから。一度、東京に出て、東京の楽しさや便利さを知ってしまったら、滋賀県は不便に感じるから
39	35	東京都	男性	東京の方が何かと便利だから
36	35	埼玉県	女性	特にメリットがない
29	25	神奈川県	男性	飽きたから
29	25	茨城県	男性	特に不満な点はないから
37	35	群馬県	女性	仕事の関係
28	25	東京都	女性	交通網
39	35	千葉県	男性	シチュエーション
26	25	東京都	男性	趣味
35	35	東京都	女性	縁考えたい

Q6 滋賀県への移住を検討する上で、どのような情報や支援があれば、より検討しやすくなりますか(MFA)

年齢	年代	都道府県	性別	Q6
28	25	茨城県	男性	お金、家賃、公共料金
22	20	埼玉県	女性	お得なキャンペーン
35	35	千葉県	女性	キャリア支援
25	25	埼玉県	女性	キャンペーン
39	35	千葉県	男性	シチュエーション
24	20	東京都	男性	シンプルイズベストなもの
36	35	埼玉県	女性	まずは短期で実際に生活できるようにする
26	25	埼玉県	男性	より住みやすいところはどこかを教えてもらえたら。
27	25	埼玉県	女性	移住をサポート
35	35	東京都	女性	移住環境
39	35	神奈川県	男性	移住支援金の情報が欲しい
36	35	神奈川県	男性	移住費。
38	35	神奈川県	男性	移転費用や住宅購入補助金があれば
39	35	神奈川県	男性	一番気がかりなのが移住すると今までの仕事をやめなければならないのと介護の親がいる為、その懸念点が解消されないと移住に踏み込めない
34	30	茨城県	女性	家の金額
34	30	東京都	男性	家賃補助
34	30	千葉県	男性	給付金
30	30	東京都	女性	金銭
37	35	千葉県	男性	空き家の支援
38	35	千葉県	女性	経済的な支援です
35	35	東京都	女性	経済的支援
35	35	東京都	男性	交通、アクセス手段増やしてほしい
37	35	埼玉県	女性	交通アクセスが変わらない限り検討しない
35	35	埼玉県	男性	交通の便
35	35	東京都	男性	公共交通についてのアドバイスや支援について
28	25	東京都	女性	産業
27	25	東京都	女性	産業支援
35	35	東京都	男性	仕事
37	35	茨城県	男性	仕事の情報
39	35	東京都	男性	仕事関連
37	35	茨城県	女性	子育て支援など
30	30	千葉県	女性	子供の成長の為にに関する補助金
37	35	埼玉県	女性	支援金
37	35	群馬県	女性	支援金
38	35	千葉県	女性	支援金や就労機会
30	30	埼玉県	男性	自然がどれくらい豊かか
35	35	東京都	男性	自販機を増やしてほしい。
34	30	神奈川県	女性	自分ができる仕事を紹介してほしい
36	35	埼玉県	女性	実際に住んでいる人達のお話を聞く機会があれば良い。
38	35	神奈川県	男性	実際の生活や家の値段、マンションの値段、繁華街の様子など
32	30	東京都	男性	就業支援
32	30	東京都	女性	就職、転職の支援
35	35	東京都	女性	住みやすさ
35	35	東京都	女性	住みやすさ
38	35	東京都	男性	住居における家族ごとの支援内容
37	35	東京都	女性	住宅の取得に対する補助
23	20	埼玉県	男性	住宅支援
29	25	東京都	女性	住宅支援
36	35	神奈川県	男性	住宅手当など。
25	25	東京都	女性	宿泊施設
36	35	神奈川県	女性	情報が多いと嬉しい
35	35	埼玉県	女性	職業の確保
37	35	群馬県	女性	職業の支援
37	35	千葉県	男性	人間関係
38	35	東京都	男性	値段が安い
35	35	東京都	男性	賃金が減らない就職先
30	30	千葉県	女性	東北新幹線もリニアもあること
37	35	埼玉県	男性	働く
30	30	埼玉県	女性	補助金
31	30	神奈川県	女性	補助金や住まいの手配

Q8 就職や転職を考えている理由をご自由にご自由に書きください(MFA)

年齢	年代	都道府県	性別	Q.8
38	35	千葉県	女性	お給料を上げるためです。
19	15	東京都	女性	お金が欲しい
37	35	茨城県	男性	キャリアアップ
34	30	東京都	男性	キャリアアップ
36	35	神奈川県	女性	コスパの良さを求めて
35	35	東京都	女性	のんびりしたい
29	25	東京都	女性	ゆとりが欲しい
35	35	埼玉県	女性	ライフスタイルの変化
35	35	東京都	男性	ライフワークバランス
35	35	東京都	女性	リモート環境が整っている
34	30	千葉県	男性	移住
37	35	群馬県	女性	移住を考えて
36	35	埼玉県	女性	引越しをするため、それに伴って退職するので、新天地での仕事を探している
27	25	埼玉県	女性	会社がいやだから
37	35	茨城県	女性	看護師として、大好きな滋賀で働きたい
32	30	東京都	男性	給与アップ
30	30	埼玉県	女性	給料が安い
30	30	千葉県	女性	給料が安いので
30	30	東京都	女性	給料が低すぎる
28	25	茨城県	男性	興味がある
25	25	東京都	女性	空気の綺麗なところで暮らしたいから。
32	30	東京都	女性	今の仕事がハードであるため。
31	30	神奈川県	女性	今の仕事が嫌
32	30	東京都	女性	今の職場でなかなか昇進できないから
38	35	千葉県	女性	今の職場にお局がいて辛い
39	35	東京都	男性	今より良いところに
30	30	千葉県	女性	今勤めている会社に魅力が無いから
35	35	東京都	男性	残業が多すぎて健康不安が大きいから。
35	35	東京都	男性	仕事がついから。
35	35	東京都	男性	子供の成長
35	35	東京都	女性	自己満足
37	35	埼玉県	男性	自然に生きたい
24	20	東京都	男性	辞めたいから
35	35	東京都	男性	失業中なので就職したい
34	30	埼玉県	女性	手取りを増やしたい
35	35	千葉県	女性	収入UPのため
36	35	埼玉県	女性	収入が低い
38	35	東京都	男性	住みやすそう
39	35	東京都	男性	所得を上げるため
34	30	神奈川県	女性	職場を変えたい
37	35	埼玉県	女性	新しいキャリアを築くため
29	25	神奈川県	男性	新しい環境で過ごしたいから
32	30	千葉県	男性	人間関係
39	35	神奈川県	男性	大津市に住みたい
27	25	東京都	女性	地域活性化
36	35	神奈川県	男性	田舎に戻りたい。
38	35	神奈川県	男性	都会の生活に疲れた。競い合いが当たり前なとこ。
36	35	神奈川県	男性	年収。
37	35	群馬県	女性	疲れた
34	30	茨城県	女性	物価が安そう
38	35	東京都	男性	忙しすぎて家族と過ごす時間が取れない。
37	35	千葉県	男性	利便性
37	35	千葉県	男性	利便性

Q14 あなたは、「ここ滋賀」で開催する移住・就職・転職セミナーがどんな内容であれば、参加したいと思いますか (MFA)

年齢	年代	都道府県	性別	Q.14
32	30	東京都	女性	おすすめの転職先の紹介
22	20	埼玉県	女性	オリジナルキャンペーン、プレゼント
28	25	東京都	女性	グローバル性が高まる
28	25	茨城県	男性	こんなにお得！セミナー
39	35	神奈川県	男性	セミナーには参加はしない。興味がないので
32	30	東京都	女性	どんなものでも参加したい
36	35	神奈川県	男性	リアルな実体験
35	35	埼玉県	男性	移住した人の話
37	35	茨城県	女性	移住のメリット
29	25	東京都	女性	移住経験者のお話
38	35	神奈川県	男性	移転費用
32	30	東京都	女性	楽しそうだから
38	35	千葉県	女性	気軽に参加できるものです。
34	30	千葉県	男性	給付金に関して
38	35	東京都	女性	興味を持ってない
35	35	埼玉県	女性	具体的な移住の例
38	35	千葉県	女性	具体的にかかるお金などがわかれば
30	30	千葉県	女性	現実的で分かりやすいセミナー
30	30	埼玉県	男性	交流会
37	35	埼玉県	男性	仕事あるかな？
38	35	神奈川県	男性	滋賀での実生活、10年後の滋賀は。
35	35	東京都	女性	滋賀で働く気はない
38	35	東京都	男性	滋賀ならではの産業についての説明。
32	30	東京都	男性	滋賀のアピール
35	35	千葉県	女性	滋賀県でのキャリアアップについて。滋賀県で、これまでのキャリアを活かせる仕事があるのかどうか知りたいです。
37	35	埼玉県	女性	滋賀県には住みたくない
26	25	埼玉県	男性	自分にとって条件が合えば参加したい
36	35	埼玉県	女性	実際に移住し、就職した方の体験談が聞ければ良い
35	35	東京都	男性	実際に移住した人の体験談を聞きたい。
35	35	東京都	男性	就職情報を教えてくれる。
37	35	群馬県	女性	就職率up
37	35	茨城県	男性	住まいや仕事の情報
35	35	東京都	女性	住みやすさ
38	35	東京都	男性	住みやすさの説明
35	35	東京都	男性	住む場所
35	35	東京都	女性	住居環境
37	35	東京都	女性	住宅購入に対する補助
27	25	東京都	女性	住宅情報
35	35	東京都	女性	紹介
36	35	神奈川県	女性	情報が多い
37	35	埼玉県	男性	食べるもの
25	25	埼玉県	女性	親しみを感じる
39	35	神奈川県	男性	地元密着
36	35	神奈川県	男性	転職について。
39	35	東京都	男性	東京と同程度の報酬で働ける場所
30	30	東京都	女性	濃い内容
38	35	東京都	男性	物産展
34	30	神奈川県	女性	募集をしている仕事があるか
34	30	東京都	男性	暮らしに役立つ情報
34	30	埼玉県	女性	魅力を感じられるものの紹介
24	20	東京都	男性	魅力を知れるもの
25	25	東京都	女性	無料
39	35	東京都	男性	面接
28	25	栃木県	女性	面白い
28	25	東京都	女性	役に立つかもしれない
23	20	埼玉県	男性	裕福になる内容